

2021 年度実施概要

学校名

糸満市立糸満南小学校

採択活動名

海人科 ～海人が活躍した糸満の海を学ぼう～

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. いろいろなふね・造船所見学	1 学年	国語
2. 海の宝物を探しに行こう(貝殻探し)	2 学年	生活・図工
3. 市のようす・海人工房見学・サバニ船体験学習	3 学年	社会・総合
4. ごみはどこへ・見直そう私たちの環境	4 学年	総合
5. 水産業のさかんな地域・糸満市の水産業	5 学年	総合・社会
6. 海のお仕事について知ろう・海の安全について考えよう	6 学年	総合

取り組みの概要

1 学年「いろいろなふね・実習船見学」

国語の単元「いろいろなふね」で勉強した。その発展学習として図書館で他のいろいろな乗り物について調べた。最後の発展学習として市内のある企業「新糸満造船所」に伺い、たくさんの船を見学できた。

2 学年「海の宝物を探しに行こう」

地域の生き物について学習した。沖縄水産高等学校・海洋サイエンス科の奥田先生を講師としてお呼びし「地域の生き物」について学習を行った。糸満の海について興味を持たせ、その中から身近にあるビーチに焦点化をあてた。実際にビーチに行き貝殻を拾った。貝殻を使い写真立てや宝箱を作成した。

3 学年「市のようす・海人工房見学」

社会の単元「市のようす」から糸満市の今と昔の違いを学習した。衣・食・住の視点から調べ、実際に昔の道具が展示されている海人工房さんに伺った。昔の道具を見学したり、触れる体験も行った。館長さんから講和を聞くことができた。特に「海人」について講和をしてもらい、道具の使い方や実際にサバニにも乗ることができた。午後は美々ビーチ行き、学校の保護者に協力してもらい、サバニ体験を行った。

4 学年「ごみはどこへ・見直そう私たちの環境」

4年生は社会「ごみはどこへ」から家庭のゴミについて調べた。家庭のゴミから地域のゴミに繋げ、学校の近くにある南浜ビーチのゴミの状況がどうなっているか調べた。その際に砂も採取し、マイクロプラスチックがあるかも実験し採取してみた。またマイクロプラスチックを深く知るために GODAC さん(国際海洋環境情報センター)とオンライン授業を行い沖縄のマイクロプラスチックの現状を知ることができた。マイクロプラスチックの採取はプラスチックなのか貝殻のかけらなのか見分けがつかないのもあり、顕微鏡で観ても確認できないものもあった。簡単にはマイクロプラスチックと判断できないことが分かった。

5 学年「水産業のさかんな地域・糸満市の水産業」

社会「水産業のさかんな地域」について学習した。その発展学習として、沖縄の海の生き物について豊見城にある「DMM 水族館」に見学に行った。見学に行く前に本校体育館に DMM 水族館の館長さんに来ていただき、沖縄の海の生き物について講和をしていただいた。午後はグラスボードに乗り、那覇港近海の市

中の生き物を見学した。二学期後半に海産物を使ったアイデア料理を考え、家庭に協力してもらい家で調理してもらった。三学期にプレゼン資料を使い、発表をした。

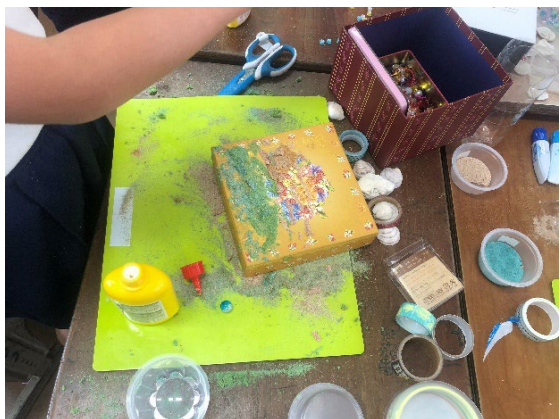
6 学年「海のお仕事について知ろう・海の安全について考えよう」

6 年生は総合学習で糸満市の魅力について学習した。その一環としてキャリア学習の視点から市内のマリン事業で活躍されている方をお呼びし、講和をしていただいた。仕事のやりがいやこの事業を始めたきっかけについて話してもらった。また環境の面にも尽力されており、那覇空港のサンゴ移植の件についても話してもらった。ただ海を使って仕事するだけでなく、海を持続可能に継続できるよう工夫をしていることも分かった。

1 学年「いろいろなふね・造船所見学」



2 学年「海の宝物を探しに行こう」



3 学年「市のようす・海人工房見学」



4 学年「ごみはどこへ・見直そう私たちの環境」



5 学年「見直そう私たちの環境」



6 学年「海のお仕事について知ろう・海の安全について考えよう」

